



理工学部講演会「知の創造シリーズ」
第 1 回「深層学習はどこまで発展したか」を開催します

【概要】

令和元年 12 月 20 日（金）に、理工学部 6 号館にて、理工学部講演会「知の創造シリーズ」と題して、深層学習に関する講演会を開催します。対象は、教職員、学生、及び一般の方で、入場は無料です。

【本文】

このたび佐賀大学理工学部では、アカデミックな研究内容を広く紹介し共有することで、新たな知への創造につなげることを目的に「知の創造シリーズ」と題する講演会を立ち上げました。今回その第 1 回として、令和元年 12 月 20 日（金）16:30 から理工学部 6 号館 2 階多目的セミナー室にて、理化学研究所数理創造プログラム上級研究員の瀧 雅人 氏を講師に迎え、「深層学習はどこまで発展したか」と題する講演会を開催します。瀧氏は国内の深層学習研究の第一人者の一人であり、深層学習の入門書も著しています。

近年、急速な発展を遂げてきた AI 技術は、画像や音声認識を皮切りに、現在では言語読解や囲碁などの複雑なゲーム攻略などにも使われるようになってきました。この発展の背景にあるのが、脳の神経回路にヒントを得てデザインされたニューラルネットワークによる機械学習、すなわち深層学習（ディープラーニング）です。

本講演会では、そもそも深層学習とは何なのか、そして現在この深層学習の技術を用いて何が可能となっているのか、また、まだ未解明な点などについて、わかりやすくお話しいただきます。特に、深層学習を今後の実生活へ応用する上で必要な注意点として、一見、完成されたテクノロジーと思われがちな深層学習の意外な弱点についても詳しく紹介していただきます。さらに、現在理論的に未解決な興味深い問題についても議論します。講演終了後には質疑応答の時間を設け、講師と参加者同士の活発なやりとりを行う予定です。

今回の講演会は、現代社会のキーワードである深層学習について学ぶ非常に良い機会です。AI に興味を持たれている方々は是非ご参加下さい。



佐賀大学理工学部講演会

知の創造シリーズ

第1回

「深層学習はどこまで発展したか」

瀧 雅人 理化学研究所数理創造プログラム (iTHEMS) 上級研究員

2012年頃より急激に発展し始めたいわゆる「AI技術」は、現在でも順調な進展を続けています。画像・音声の認識タスクを突破口に、現在では言語読解や複雑なゲーム攻略なども、人間以上の能力まで学習することが可能になってきました。このような高い学習能力の実現は、神経回路にヒントを得てデザインされたニューラルネットワークによる機械学習、すなわち深層学習の発展によるものです。この講演では深層学習について簡単にレビューした後、現在ではどのようなことが可能になっているのか、あるいはどのような点が未解明なのかについてお話します。特に応用上注意が必要な点として、完成されたテクノロジーと思われがちな深層学習の意外な弱点などについても紹介します。また、理論的に未解決の興味深い問題についても議論したいと思います。



講演者紹介：博士（理学）

2009年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士後期課程修了。著書『機械学習スタートアップシリーズ「これならわかる深層学習入門」』（講談社）では、難解な人工知能の解説を基礎から理論的かつ明快に説明し、機械学習の初学者から研究者まで幅広い支持を得ている。

日時：2019年12月20日(金)

16:30 - 18:00

**場所：佐賀大学理工学部6号館
2階 多目的セミナー室**

対象：どなたでもご参加頂けます。

定員：100名 (先着順)

参加費：無料 (予約不要)

主催：佐賀大学理工学部

●お問い合わせ先●

理工学部 物理学部門 橋 基

電話 0952-28-8539

メール motoi@cc.saga-u.ac.jp

アクセス

バス JR佐賀駅バスセンター4番のりばから、[11]相応ゆき、[12]東与賀ゆき、または[63]佐賀大学・女子短大前ゆきで「佐大前」下車。

自家用車 南門から入り、券売機で駐車券(200円)を購入して入構。

